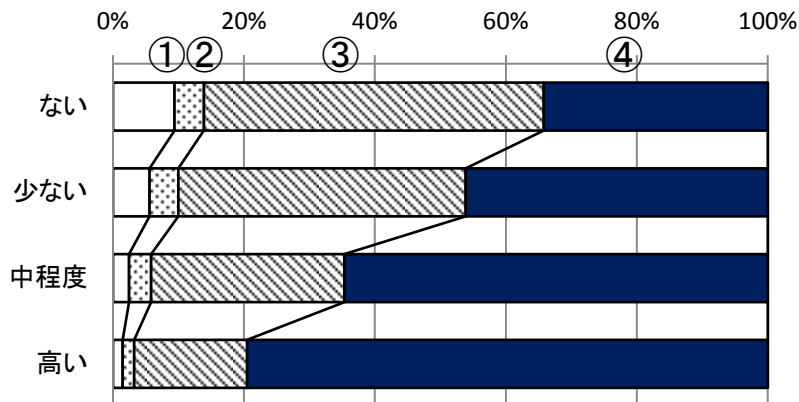
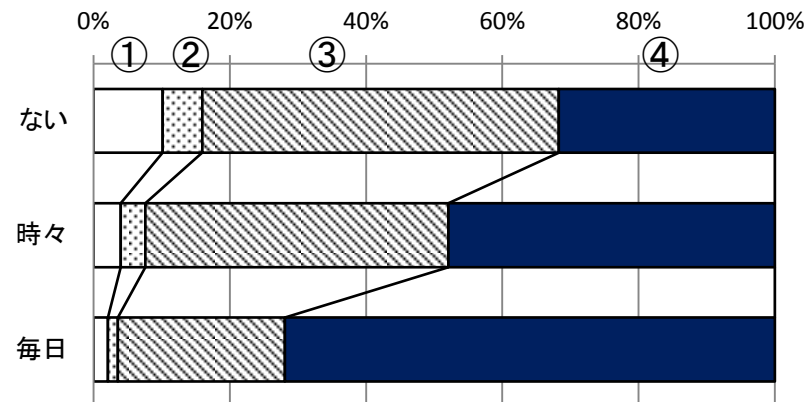


統合失調症患者の状態と退院可能性(2)

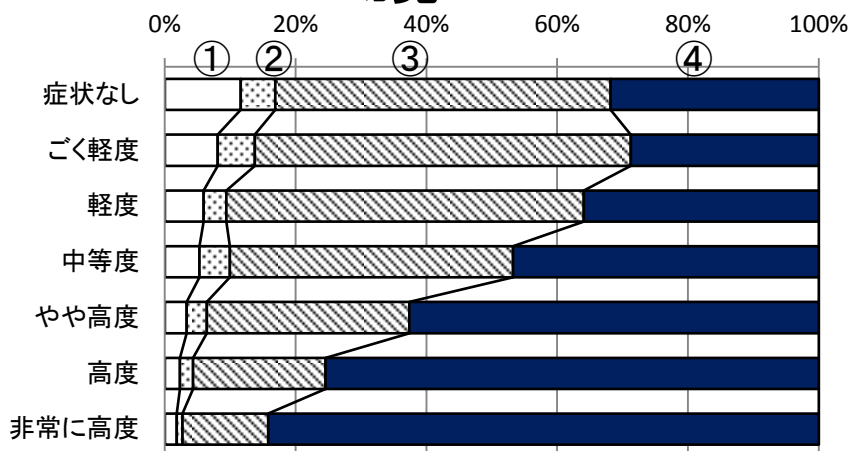
自傷他害



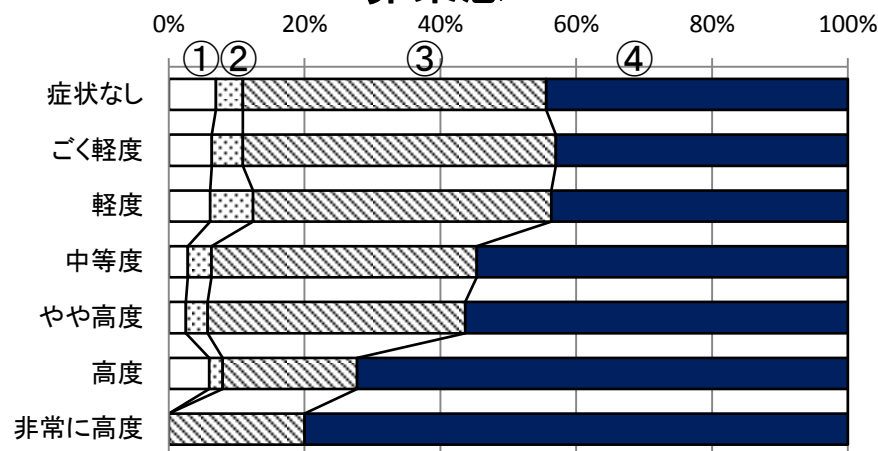
奇妙な姿勢



幻覚



罪業感

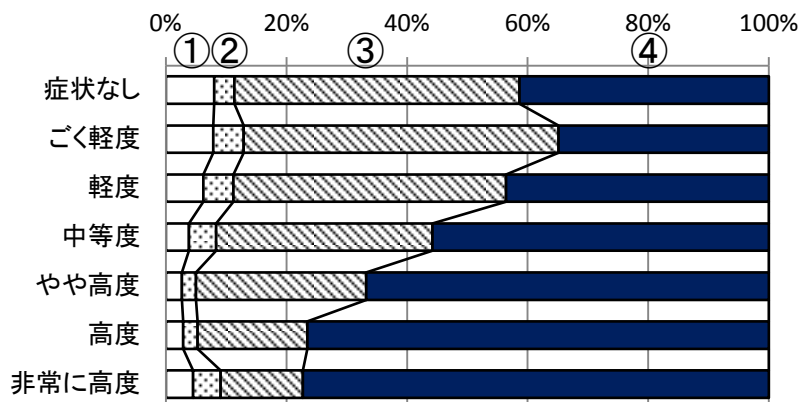


- ① 現在の状態でも居住先・支援が整えば退院可能
- ② 状態の改善が見込まれるので、居住先・支援などを新たに用意しなくても近い将来退院見込み

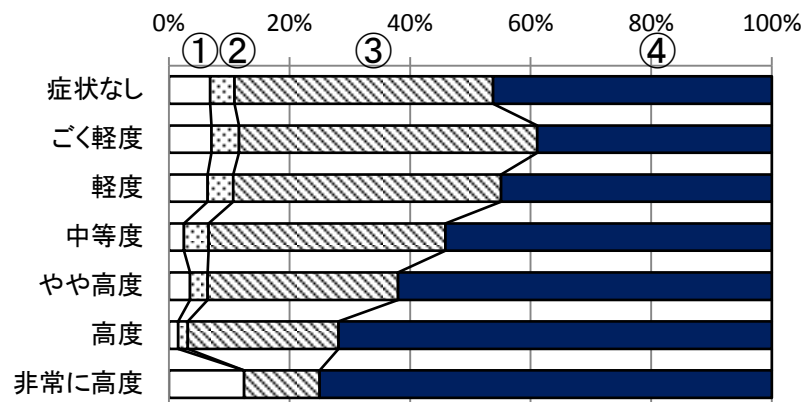
- ③ 状態の改善が見込まれるので、居住先・支援が整えば近い将来退院可能
- ④ 近い将来退院の見込みはない

統合失調症患者の状態と退院可能性(3)

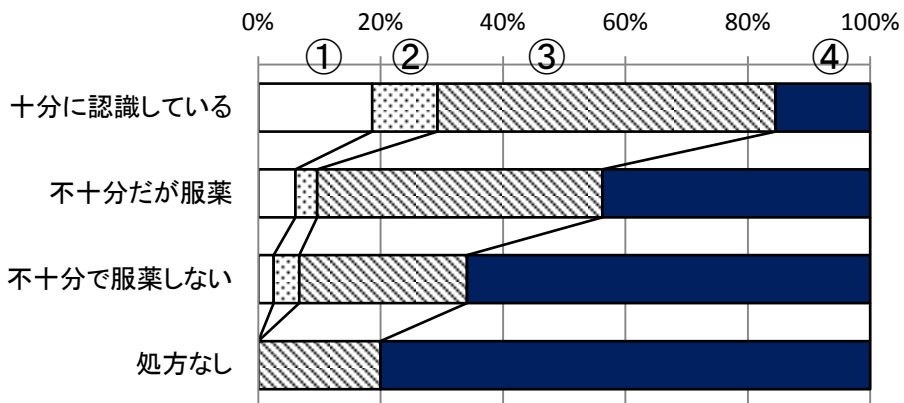
緊張



抑うつ気分

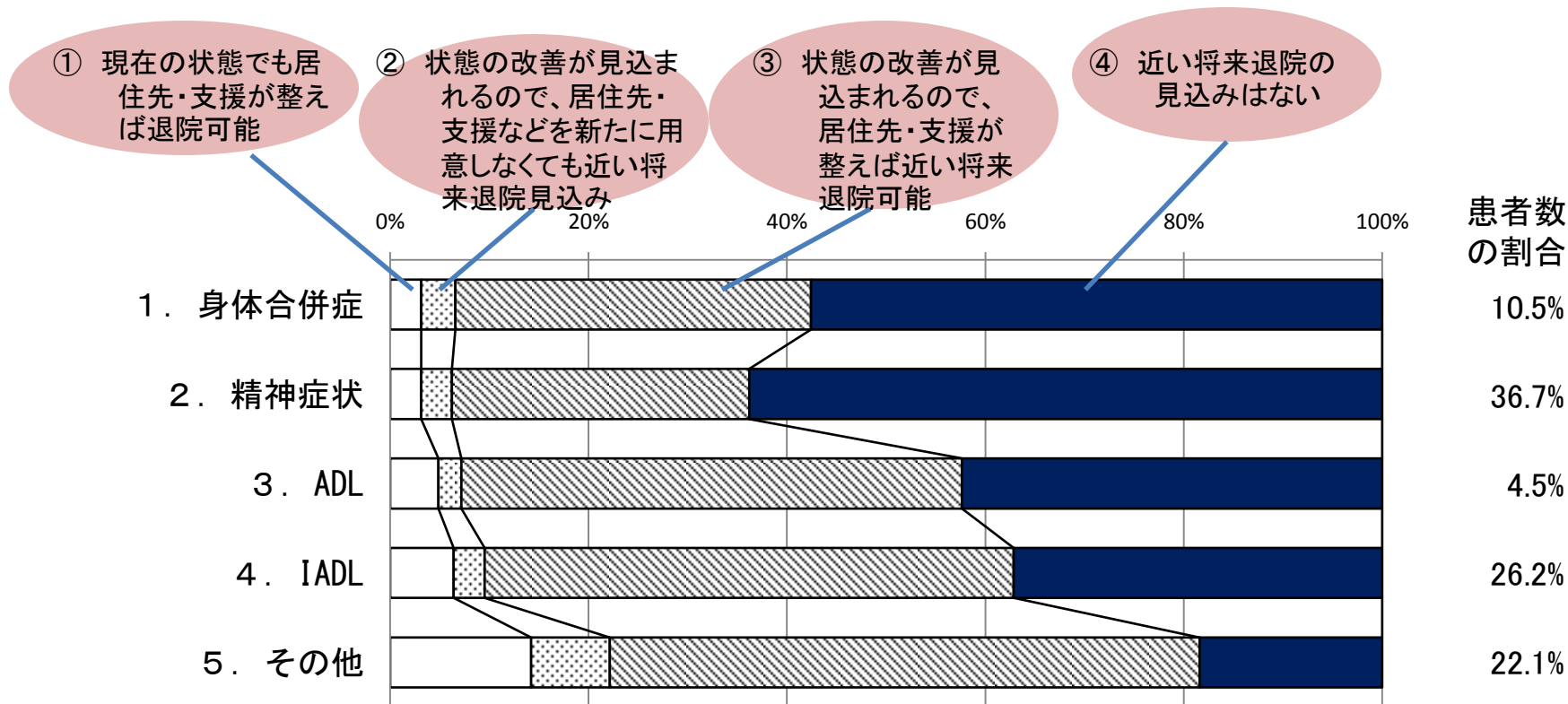


薬物療法の必要性の認識



- ① 現在の状態でも居住先・支援が整えば退院可能
- ② 状態の改善が見込まれるので、居住先・支援などを新たに用意しなくても近い将来退院見込み
- ③ 状態の改善が見込まれるので、居住先・支援が整えば近い将来退院可能
- ④ 近い将来退院の見込みはない

統合失調症患者の状態と退院可能性(まとめ)



分類の定義

1: 特別な管理(入院治療)を要する身体合併症

2: 次の項目のうちいずれかを満たす者、但し1を除く

- ・自傷他害の可能性 中程度以上
- ・奇妙な姿勢 毎日
- ・幻覚 高度以上
- ・罪業感 高度以上
- ・緊張 やや高度以上
- ・抑うつ気分 高度以上
- ・薬物療法の必要性の認識 不十分で服薬しない

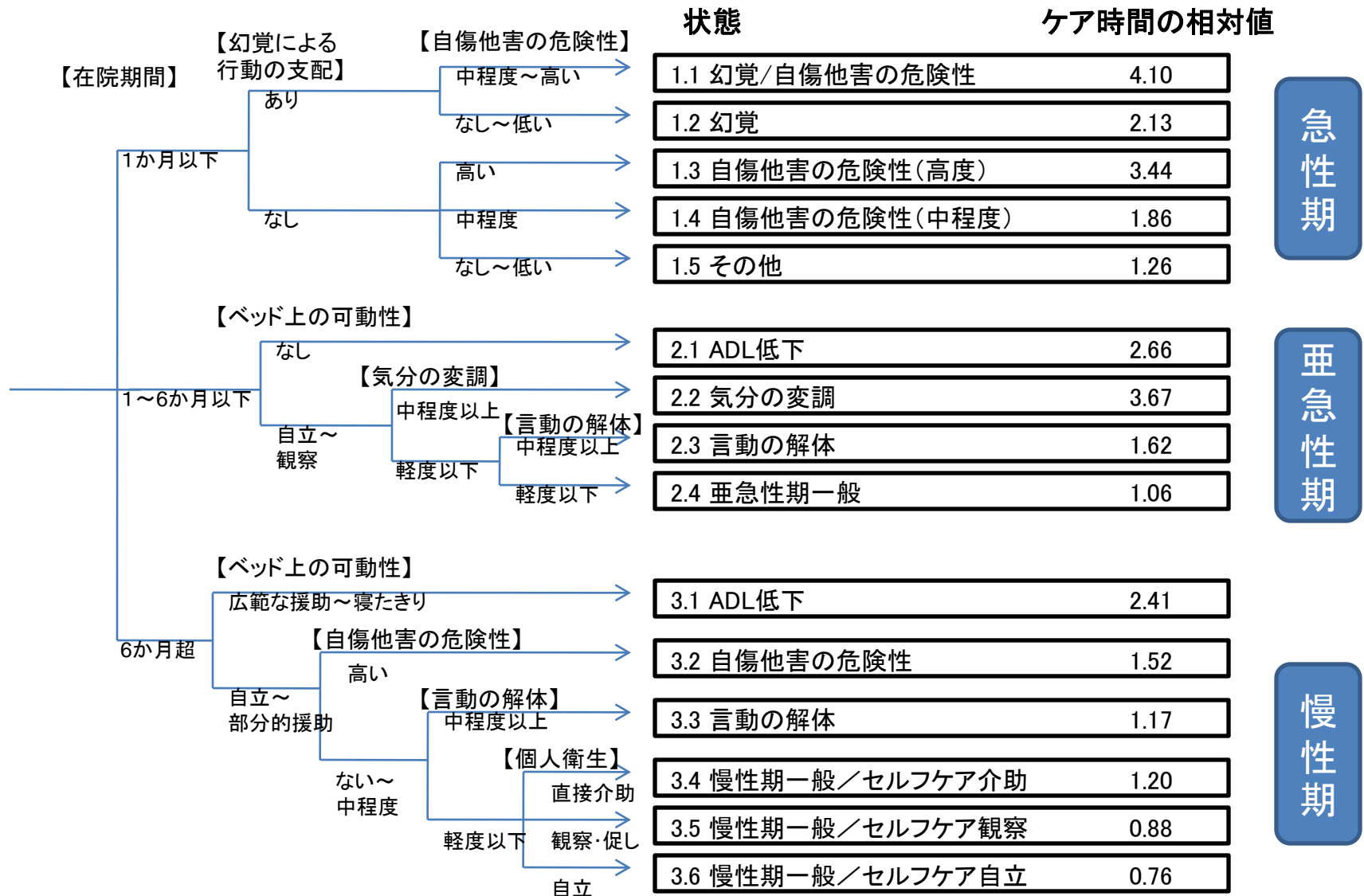
3: ベッド上の可動性、移乗、食事、トイレの使用の4項目のうちいずれかでボディタッチを含む援助を要する者、但し1・2を除く

4: 食事の用意、家事一般、金銭管理、薬の管理、電話の利用、買い物、交通手段の利用のいずれかが非常に困難な者、但し1~3を除く

5: 1~4以外の者

精神科入院ケアの患者分類の例

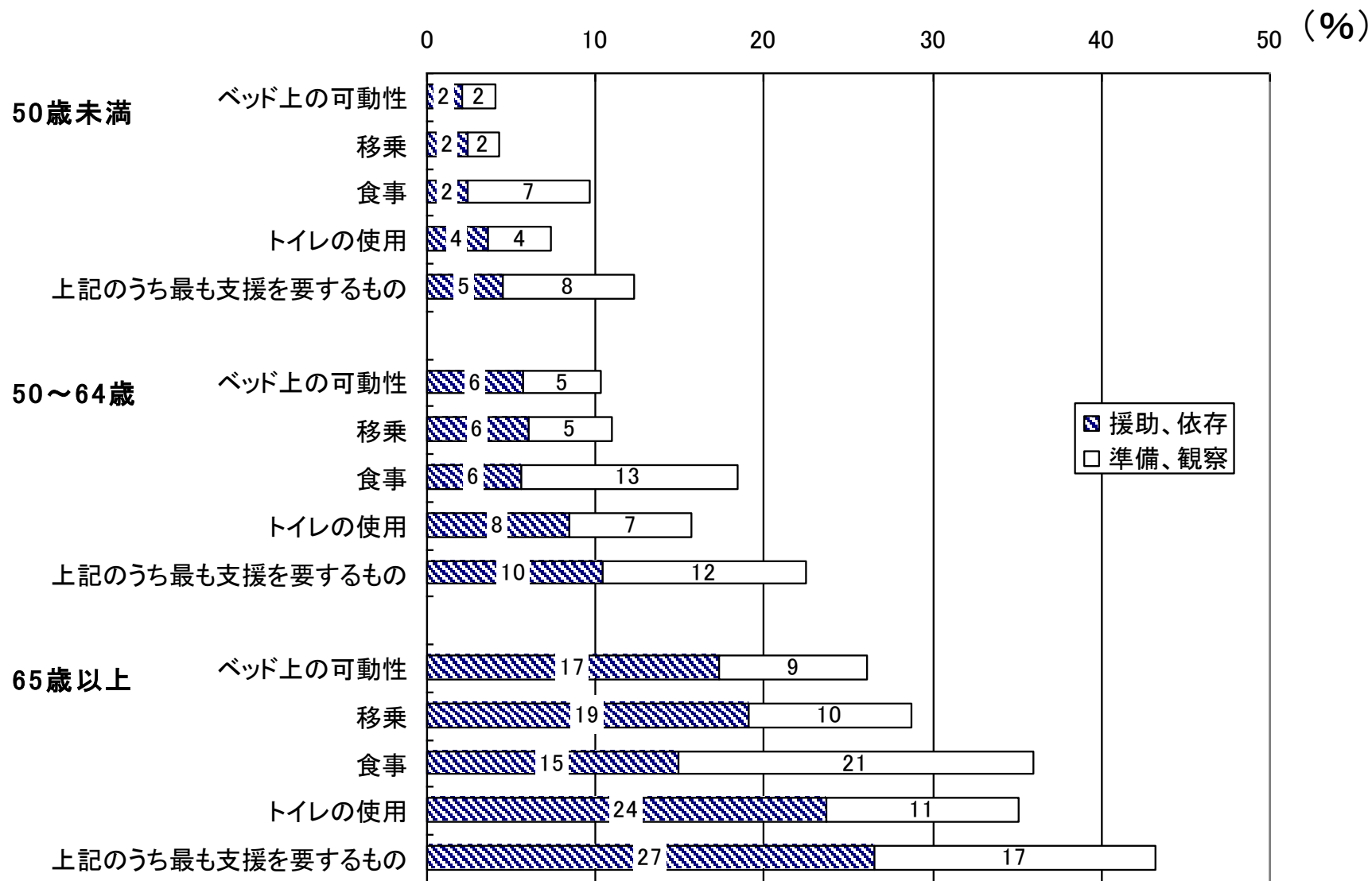
(看護・介護職員のケア時間の相対値を患者の状態像ごとに分類したもの)



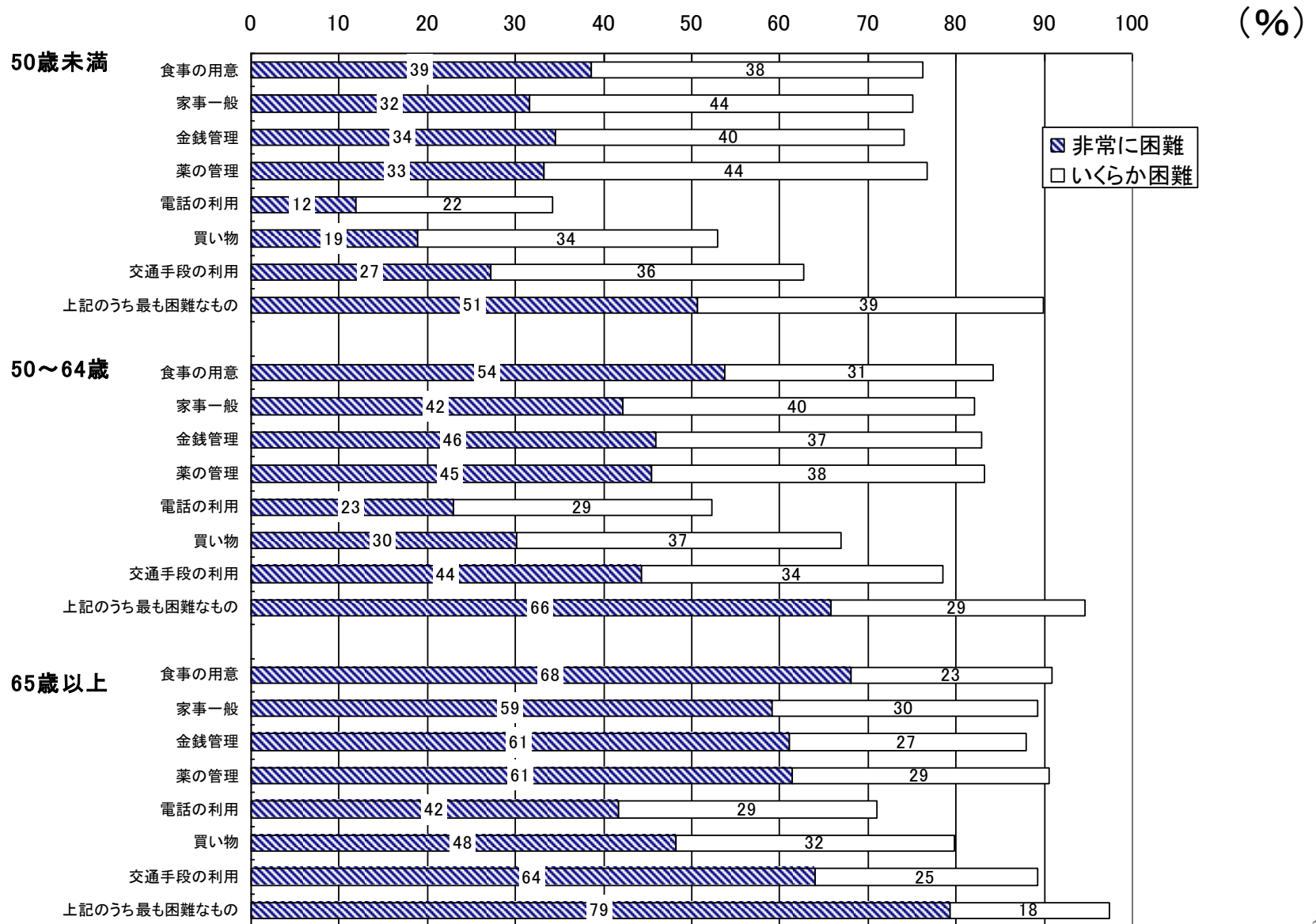
統合失調症等の入院患者の状態を評価する主な尺度

尺度	評価対象	概要	長所	短所
GAF Global Assessment of Functioning scale	全般機能	精神症状、社会的機能、職業的機能全般を100点満点で評価	・簡便	・主観的 ・評価者間差異がでやすい
SOFAS Social and Occupational Functioning Assessment Scale	社会職業機能全般	GAFのうち、社会的機能、職業的機能全般のみを100点満点で評価	・社会機能に着目した評価が可能 ・簡便	・主観的 ・評価者間差異がでやすい
PANSS Positive And Negative Syndrome Scale	症状全般	統合失調症の30項目(陽性、陰性、総合精神病理)の症状を面接と看護等の観察により評価	・幅広い症状群の評価が可能	・面接、評価が難しい ・評価者間差異がでやすい
BPRS Brief Psychiatric Rating Scale	症状全般	統合失調症の16項目の症状をある程度決まった面接と観察により評価	・PANSSよりも容易	・網羅的でない ・評価者間差異がでやすい
MMSE Mini Mental State Examination	認知機能	記憶、見当識、流ちょう性等11項目を構造化した面接により評価	・簡便 ・評価者間差異はほぼない	・認知症に向いている ・統合失調症では特異度が低い
CPS Cognitive Performance Scale	認知機能	短期記憶、日常生活における認知的技能4項目を面接、観察により評価	・生活技能を同時に評価	・スコアリングがやや複雑
HRS-D Hamilton Rating Scale of Depression	抑うつ症状	うつ病、抑うつ症状について、17項目の症状を構造化面接により評価	・構造化面接により評価者間差異が少ない	・統合失調症では特異度が低い
SF-36 Short Form 36	QOL	動作の困難度や充実感等36問を自記式で評価	・簡便	・自記式にて信頼性が低い

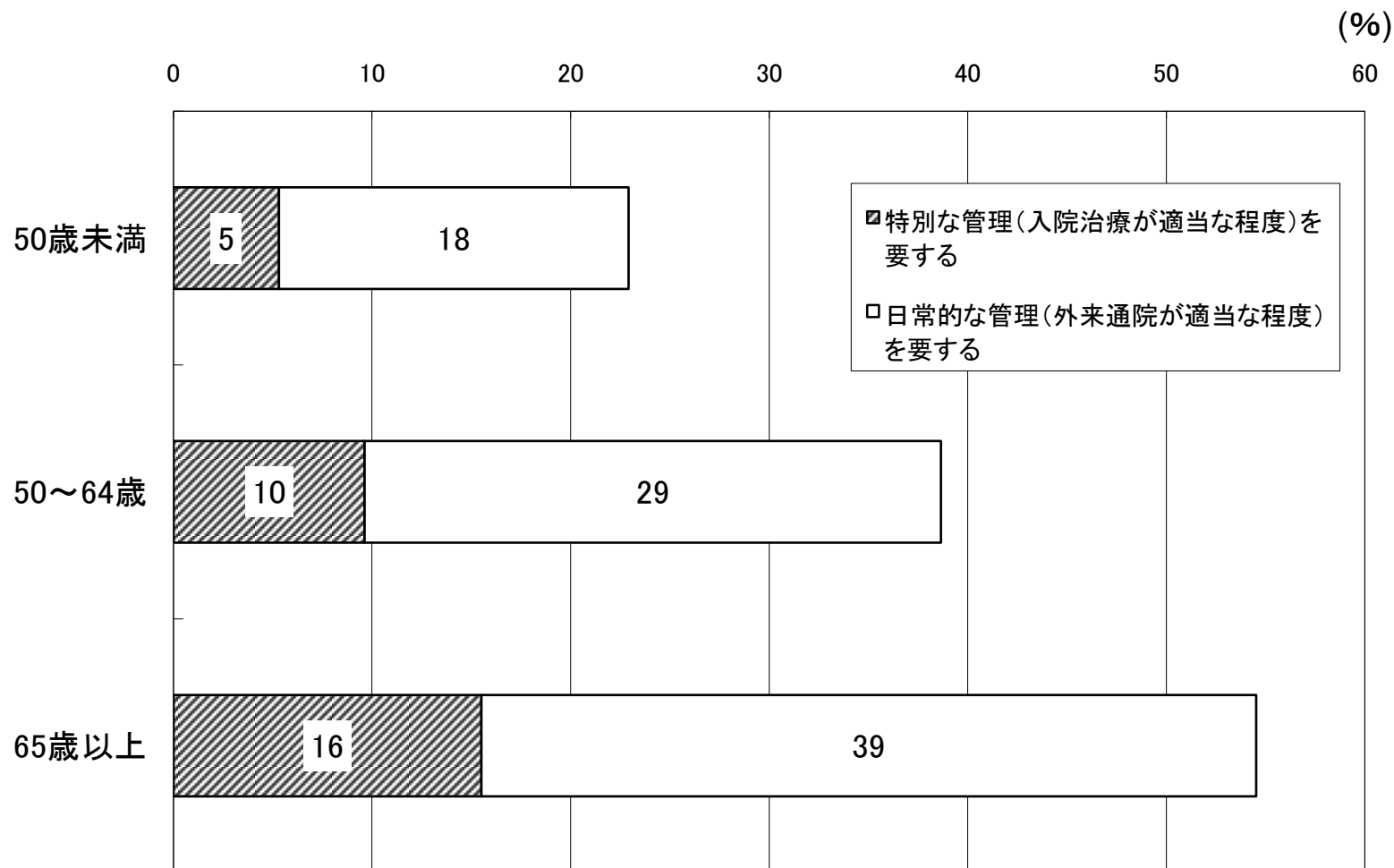
統合失調症入院患者のADLの支援のレベル(年齢別)



統合失調症入院患者のIADLの困難度(年齢別)

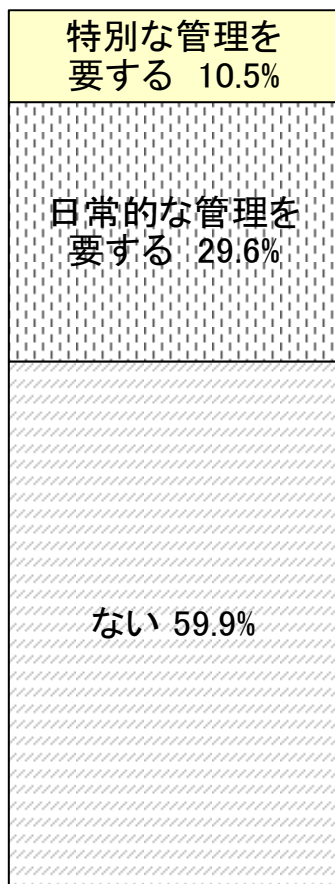


統合失調症入院患者の身体合併症の頻度（年齢別）



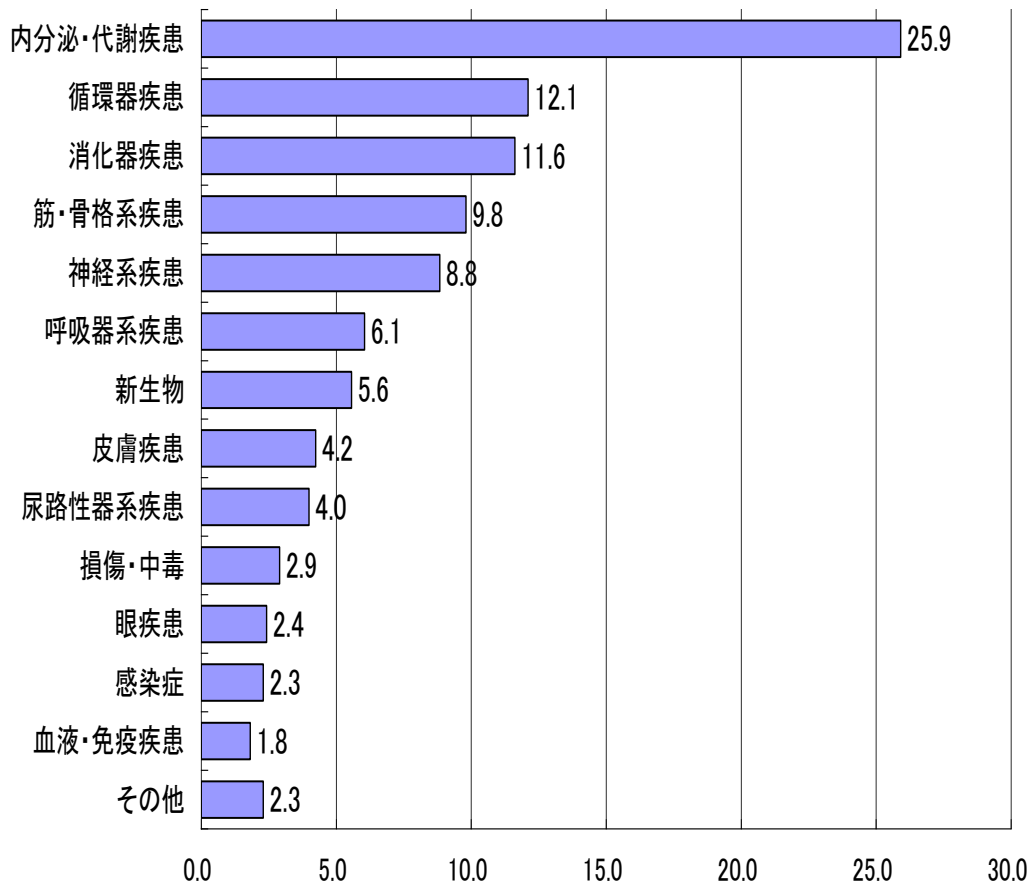
統合失調症の入院患者における身体合併症(有無・種類)

身体合併症を持つ人の割合



(有効回答数 9,781名)

身体合併症の種類



(有効回答数 826名)

(%)

統合失調症入院患者の 退院後の適切と考えられる「居住の場」(年齢別)

